

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和6年9月15日
1. 初期支援(はじめのかかわり)	メンバー	13名

◆前回の改善計画に対する取り組み状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか？	8名	4名	1名		13名

前回の改善計画
・新規利用開始前の事前訪問の同行は継続。難しい場合は事前訪問後にミーティングで情報共有しシートを作成。
前回の改善計画に対する取組結果
・屋礼時やミーティングでの情報共有も出来ていた。シートも作成して参加できない職員にも共有が出来ていた。 ・新規利用開始前の事前訪問の同行は継続。難しい場合は事前訪問後にミーティングで情報共有しシートを作成。 ・初回訪問時に室内環境や内服管理状況などを写真に残して共有できている。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
① 本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか？	8名	4名	1名		13名
② サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか？	9名	3名	1名		13名
③ 本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いで声掛けや気遣いができていますか？	9名	3名	1名		13名
④ 本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりの為に配慮をしていますか？	9名	3名	1名		13名

できている点	200字以内程度で、できていることと、その理由を記入すること
・サービス開始時の初回訪問には顔がわかるケアマネも同行し安心できるように心掛けた。 ・不安を受け止めたり関係づくりのために、本人の関わりや家族とのやり取りの中からわかった事を職員間で情報共有し実施できた。 ・ご本人が必要とするサービスが何であるかを考えながら関わる意識が付き、見えてきた生活スタイルや性格に応じて個別に柔軟に対応できた。 ・事前訪問に行けない場合は、サービス利用の経緯や内容をより細かく知ることによりイメージが湧きやすく、より良い支援に繋げられた。	

できていない点	200字以内程度で、できていないことと、その理由を記入すること
・事前訪問に職員が同行できない場合が多い。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・新規利用開始前の事前訪問の同行は継続できるよう、ご利用者の訪問時間の調節を行い動向できるよう努める。難しい場合は事前訪問後にミーティング等で情報共有してシートを作成し、情報共有できるようにする。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和6年9月15日
2.「～したい」の実現 (自己実現の尊重)	メンバー	13名

◆前回の改善計画に対する取り組み状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか？	3名	9名	1名		13名

前回の改善計画
・ミーティング時に目標の確認。実施後の評価方法の工夫。 ・担当職員とケアマネが相談しながらケアプランを作成する。
前回の改善計画に対する取組結果 ・〇〇したい事リストや今週の取組目標がある事で明確化していたが、全員が達成するというのは難しかった。 ・週間ごとにしたことと、出来たことをまとめたことで職員間の意識が向上した。 ・関わりの中から「～したい」を見つけ、タブレットで共有している。 ・利用者がしたいことについて、園外でする事は時間的に難しいが、一部時間が取れる時は行っている。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
① 「本人の目標(ゴール)」がわかっていますか？	5名	5名	3名		13名
② 本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか？	5名	6名	2名		13名
③ 本人の当面の目標「～したい」を目指した日々の関わりができていますか？	4名	7名	1名	1名	13名
④ 実践した(かかった)内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか？	7名	4名	2名		13名

できている点	200字以内程度で、できていることと、その理由を記入すること
・ご利用者の趣味や嗜好、生活歴をまとめるシートを作成したので、担当職員がシートを記入し係が確認。情報を活かした支援に繋げていく。	

できていない点	200字以内程度で、できていないことと、その理由を記入すること
・全てのご利用者の目標や具体的にやってみたいことの把握ができていない。特に自ら発信できない、言葉にできない方の把握ができていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・ご利用者の趣味や嗜好、生活歴をまとめるシートを作成している。それを担当職員がシートに記入し係が確認を行い各職員が確認できるようにする。それを基に情報を活かした支援に繋げていく。 ・自ら発信できないご利用者については担当職員が中心となり、ご家族に確認していく。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和6年9月15日
3. 日常生活の支援	メンバー	13名

◆前回の改善計画に対する取り組み状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか？	5名	6名	2名		13名

前回の改善計画
・今年度作成した情報を集めるツールを充実されることで本人の以前の暮らし方の理解を深める。以前の暮らしから声にならない声(本当に求めているもの)をチームで言語化していく。
前回の改善計画に対する取組結果
・情報を集めるツールをよく知らないため、理解を深める事は出来ていない。 ・アセスメント項目シートを作成。職員に提示して情報を集めてもらうように話をする。 ・ちょっとした気付きも声に出し、強調していたと思う。 ・「〇〇したい事」に利用者及び家族からの想いをまとめ共有している。 ・ツールの活用にまだ対応しきれていない時もあるが、概ね声を拾っている。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
① 本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか？	5名	4名	3名	1名	13名
② 本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか？	12名	1名			13名
③ ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか？	8名	5名			13名
④ 本人の気持ちや体調の変化に気付いたとき、その都度共有していますか？	10名	3名			13名
⑤ 共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか？	8名	4名	1名		13名

できている点	200字以内程度で、できていることと、その理由を記入すること
・訪問・通い・宿泊の中で、ご利用者の体調・気持ちを記録に細かく残す事で共有でき、次の対応にも活かしている。 ・本人の今までの暮らしを理解していくため、本人や家族との話をよくする様に心掛けている。職員間で共有できている。 ・特に利用者の体調面に関しては自分の考えを伝え、支援の協力を他スタッフに求める。 ・本人の生活スタイルなど伺い、以前の生活と同じように過ごせるようにしている。体調に合わせて支援内容を変えている。	

できていない点	200字以内程度で、できていないことと、その理由を記入すること
・人によっては密な関りができていない。理解の解像度が低い。 ・”こうしなければいけない”を”こうでも大丈夫”と柔らかく考え、日常支援がその方に平坦にならないようにしていく。 ・関わりの少ない方や女性対応の方とかだと分からない事も多い。 ・以前の暮らしについて明確化できるソースが少ない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・声にならない声(本当に求めているもの)を言語化した際に昼礼やミーティングで振り返り、今後に活かす。 ・当初のプラン内容を状況や変化によって変えていく際は、即時変更しそれを周知徹底するよう努める。 ・以前の暮らしを本人やご家族だけではなく、ご近所や近い方から伺う。 ・各担当がアセスメント項目を元に以前の暮らし方の情報を集める。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和6年9月15日
4. 地域での暮らしの支援	メンバー	13名

◆前回の改善計画に対する取り組み状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか？	1名	6名	4名	2名	13名

前回の改善計画
・その人を取り巻く家族・親族その他の人の関係図を作成し一覧にしてその人を理解できるようにする。 また、社会資源も活用できるように一覧表を作成する。
前回の改善計画に対する取組結果
・関係図については必要最低限の物であり、社会資源についての一覧は作成されていない。 ・一覧表にはできていないが、地域のサービス(資源)は職員が把握できている。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
① 本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか？	4名	7名	2名		13名
② 本人と、家族・介護者や地域との関係がきれないように支援していますか？	7名	3名	3名		13名
③ 事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか？	4名	7名	2名		13名
④ 本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか？	5名	7名	1名		13名

できている点	200字以内程度で、できていることと、その理由を記入すること
・本人と家族の関係を把握し、双方にとって必要と思えるサービスを提供できている。 ・地域資源を活用し地域行事に参加している。必要時ご家族とやりとりを行っている。 ・民生委員、包括支援センターと共に利用者に関わる事もできている。 ・これまでの生活スタイルや地域との関わりについて情報収集するようにしている。	

できていない点	200字以内程度で、できていないことと、その理由を記入すること
・地域との関わりについて元々希薄な方への良いアプローチ。 ・地域となると一事業所だとプライバシー問題があるので難しい。 ・直接接していない時間帯の把握が難しい。 ・現行では家族歴や病歴の内容が不十分で全体像が掴みにくい。 ・本人のサービス利用時以外の時間を推測し、次のサービスの検討ができていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・家族歴の中に、きょうだい、子ども、孫などの年齢や居住地、仕事等を追加する。病歴については発症年齢、病名病院名に経過を一覧にすることで全体像を掴めるようにする。 ・日々の中で家族や社会資源の関わりが見えた時は記録に残していき必要な支援に繋げていく。 ・ご家族とご利用者の関わる機会を設けることができるよう、企画する。(敬老会などにご家族も参加)	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和6年9月15日
5. 多機能性のある柔軟な支援	メンバー	13名

◆前回の改善計画に対する取り組み状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか？	4名	8名	1名		13名

前回の改善計画
・地域のサークル活動などの社会資源を把握し、ボランティアとしての活用や本人の行きつけの店などを把握し事業所だけではなく地域と繋がりながら本人のニーズに合わせた支援の実施。 ・ご本人が満足しているのかモニタリング時に確認し、職員で共有していく。
前回の改善計画に対する取組結果
・美容室に行かれたり、ご本人の趣味に出掛けられたりしているので、ニーズに合わせた支援ができていると思う。 ・コミセンの担当者と話し合う機会をもち、サークル活動の把握や参加できる活動の確認等行っている。 ・モニタリングの記録をチームに記入する事で共有している。 ・地域の店で買い物ができるように支援出来ている。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
① 自分たち事業所だけで支援しようとせず、地域の資源を使って支援していますか？	7名	4名	2名		13名
② ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか？	9名	3名	1名		13名
③ 日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有する事ができていますか？	11名	1名	1名		13名
④ その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか？	9名	3名	1名		13名

できている点	200字以内程度で、できていることと、その理由を記入すること
・支援中に気付いて変化について昼礼や雑談の中で共有できている。 ・保険外ヘルパーや配食サービスなどの社会資源を活用している。 ・前年度よりミーティングで話す内容が具体的になったように思える。 ・地域サービスを利用者のニーズに応じて活用している。(受診付き添いなど)	

できていない点	200字以内程度で、できていないことと、その理由を記入すること
・サービス内容の見直し、考えても良いと思える場面もある。 ・長期宿泊者にはアネックス関原だけの関わりになりがち。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・もっと地域での活動に参加し、ご利用者も一緒に参加できるよう働きかけを行う。 ・マイナス変化時(体調不良等)は積極的に延長追加などされているが、プラス変化時(活動量の増加、体調の改善)にも援助に変化できるよう随時検討する。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和6年9月15日
6. 連携・協働	メンバー	13名

◆前回の改善計画に対する取り組み状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか？	4名	7名	2名		13名

前回の改善計画
・今年度同様に地域のサークル活動を調べ支援に繋げていく。 ・広報誌や看板を利用し、ボランティアを募集する。
前回の改善計画に対する取組結果 ・地域の方に声をかけテラスを活用してもらっている。 ・広報活動や看板を使用している。 ・地域の活動に人間的に参加難しい事があった。 ・定期的に広報誌を発行し事業所の様子を伝えたり、テラス活用の宣伝やボランティアの募集などを行っている。 ・コミセンの福祉担当の方と話し合う機会を作り参加できそうなサークル活動を紹介してもらったり、食事会や福祉懇談会に参加して連携している。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
① その他のサービス機関(医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所)との会議を行っています？	6名	4名	2名	1名	13名
② 自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？	5名	2名	4名	2名	13名
③ 地域の各種機関・団体(自治会、町内会、婦人会、消防団等)の活動やイベントに参加していますか？	5名	5名	3名		13名
④ 登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？	4名	5名	4名		13名

できている点	200字以内程度で、できていることと、その理由を記入すること
・テラスの活用を再開し地域の方が訪れている。 ・活動やイベントになるべく参加している。 ・地域清掃や花いっぱい運動等に参加している。 ・小学生の朝の待の場になっている。 ・コミセンの食事会などに参加している。	

できていない点	200字以内程度で、できていないことと、その理由を記入すること
・テラスを活用再開されたが、以前のように幅広い方々からのテラス、事業所の利用をしていただけてない。テラスが利用できる事を地域に周知されてない。 ・小学生の朝の登校班の待場になっているので何とかしたい。 ・地域の会議に参加できない職員もいる。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・看板を工夫しより分かりやすく目につきやすく作成する。介護に興味のある方やボランティアなど気軽な感じでアプローチできるような働き掛けをする(看板や回覧板等を活用) ・地域の方を事業所に呼び込めるよう、民生委員と協力したり地域の集まりなどの機会を活用する。 ・テラスへ訪れやすい環境を作り、テラスについての情報提供をしていく。 ・地域のサークル活動を調べ参加したり支援に繋げて行く。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和6年9月15日
7. 運営	メンバー	13名

◆前回の改善計画に対する取り組み状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか？	2名	10名	1名		13名

前回の改善計画	・広報誌、地域活動への参加を継続することで地域の方に事業の内容を知っていただく。 ・運営推進会議で地域課題を取り上げることで地域に必要とされる拠点にする。その中でご利用者を巻き込んだ取り組みも検討していく。
前回の改善計画に対する取組結果	・4月7月と広報誌を発行。また、地域の花いっぱい運動や公園清掃に参加。 ・運営推進会議では地域課題の話まではできていない。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
① 事業所の在り方について、職員として意見を言うことができていますか？	7名	3名	3名		13名
② 利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか？	9名	2名	2名		13名
③ 地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか？	9名	3名	1名		13名
④ 地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と共同した取り組みを行っていますか？	6名	2名	3名	2名	13名

できている点	200字以内程度で、できていることと、その理由を記入すること
・広報を発行したり、地域行事に参加して地域と共同した取り組みを行っている。 ・社協やコミセン、町内会から地域行事の参加について依頼が来る。 ・本人やご家族からの意見があれば情報共有して運営に反映できている。 ・利用者や家族から意見をちょうだいできるように関係性を築いている。	

できていない点	200字以内程度で、できていないことと、その理由を記入すること
・地域からの声を聞く機会が少ない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・ご利用者、ご家族が何を求められているか知ることが出来るような取り組みを行う。 ・アネックスの門を広くし、多くの人に来てもらえるようにする事で、地域にとってのアネックスの位置づけをする。 ・看板や回覧板の活用。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和6年9月15日
8. 質を向上するための取組み	メンバー	13名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか？		7名	4名	2名	13名

前回の改善計画	・個別研修計画を充実させ、研修で学んだこと、活かしたいことを発表し実践することで実践力や知識を深まる機会を作る。
	・個別研修計画を実践する時間がない。 ・まあまあ出来たのではないと思う。 ・既定の研修を実践・参加できた。 ・一部職員は外部研修へ参加しているがほとんどの職員は業務や時間の関係で参加が難しい。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
① 研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか？	7名	3名		3名	13名
② 資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか？	2名		5名	6名	13名
③ 地域連絡会に参加していますか？	2名	1名	2名	8名	13名
④ リスクマネジメントに取り組んでいますか？	7名	2名	2名	2名	13名

できている点	200字以内程度で、できていることと、その理由を記入すること
・職場内ではミーティングや書面で研修を実施。 ・個別に参加したい研修に申し込んで参加している。 ・リスクマネジメントを意識して業務にあたっている。気付いた時は声を上げている。	

できていない点	200字以内程度で、できていないことと、その理由を記入すること
・個別研修計画の通りに進める事も発表・実践も業務中に出来ない。 ・参加の機会がない、分からない。プライベートで参加が難しい。自分で調べることが多い。 ・外部犬種は時間的に難しく参加できない。 ・地域の会議に参加する機会が持てなかった。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・現在必要とされているリスクマネジメントの園内研修を行い職員に意識づける。 ・地域の研修や地域で行われている防災訓練についてみんなに知らせ、各職員に参加の意向を伺い参加を促す。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和6年9月15日
9. 人権・プライバシー	メンバー	13名

◆前回の改善計画に対する取り組み状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか？	10名	2名	1名		13名

前回の改善計画	
・不適切対応と感じた場合はその都度振り返り、どの様な対応が良かったが話し合う。	
前回の改善計画に対する取組結果	
・ご本人が希望したとしても不適切であることに対しては、その都度ミーティングや昼礼などで話し合いの場を設けた。	

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
① 身体拘束していない	11名	1名	1名		13名
② 虐待は行われていない	11名	1名	1名		13名
③ プライバシーが守られている	8名	4名	1名		13名
③ 必要な方に成年後見制度を活用している	11名	1名	1名		13名
④ 適正な個人情報の管理ができている	10名	2名	1名		13名

できている点	200字以内程度で、できていることと、その理由を記入すること
・(個人情報保護やプライバシーへの配慮など)行えている。 ・同性介助希望者への配慮ができている。	

できていない点	200字以内程度で、できていないことと、その理由を記入すること
・ご利用者の前で支援の話をしてしまう場合がある。 ・外部から個人情報が見れるところにある。(隠れているが簡単にアクセスできる) ・スタッフがフロア見守り1人の時、フロアから居室内が見えるようになっている状況がある。(見守りのため)	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・個人情報の保管方法、対策について職員に意見を募り改善方法を考える。 ・日頃の業務の中で慣れが生じないよう接遇研修も含め意識していく。	